

カキ生育情報

千葉県
平成 29 年 12 月号

一年間の気象

平成 28 年 12 月から平成 29 年 11 月までの月別気象を表 1 に示した。月平均気温は、平成 28 年 12 月～平成 29 年 2 月、5 月～7 月及び 11 月の 7 か月で平年を上回った。1 年間の平均気温は 15.7℃で平年より 0.2℃高く、前年より 0.5℃低かった。降水量は平成 28 年 12 月、平成 29 年 4 月及び 9 月～11 月の 5 か月で平年を上回り、特に 10 月～11 月は極めて多かった。1 年間の合計は 2,113mm で平年の 103%、前年の 112%であった。日照時間は平成 29 年 8 月～10 月を除く 9 か月で平年を上回った。1 年間の合計は 2,124 時間で平年の 110%、前年の 118%であった。

表 1 平成 28 年 12 月～平成 29 年 11 月の気象（暖地園芸研究所）

年 月	平均気温 (°C)			降水量 (mm)			日照時間 (時間)		
	本年	平年	前年	本年	平年	前年	本年	平年	前年
H28 12	9.6	8.5	10.1	119	94	102	188	165	147
H29 1	6.1	6.0	6.6	66	90	58	206	170	184
2	7.0	6.3	7.7	29	97	99	185	152	150
3	8.1	9.2	9.8	148	186	165	173	157	149
4	13.8	13.9	15.4	212	174	198	184	172	126
5	18.5	17.8	18.6	115	174	142	229	177	218
6	20.9	20.7	21.0	151	244	273	163	133	137
7	25.6	24.4	24.0	39	194	114	250	169	182
8	25.6	26.0	26.0	140	144	232	156	217	169
9	22.5	22.7	24.0	282	250	239	134	145	104
10	17.7	17.9	18.9	525	250	86	99	137	118
11	13.6	13.2	11.9	289	148	186	156	145	122
平均/合計	15.7	15.5	16.2	2,113	2,045	1,890	2,124	1,939	1,804

本年度産果実の特徴

暖地園芸研究所（以下暖地園研）における発芽期は平年より 1 週間程度早かったが、4 月下旬から 5 月上旬にかけての気温が平年以下であったため、開花期は平年並であった。生理落果及び着果量はともに平年並みであった。

収穫期

暖地園研における収穫期は表 2 に示した。収穫始期、盛期及び終期はそれぞれ、「西村早生」が 9 月 19 日、22 日、10 月 6 日、「松本早生富有」が 10 月 6 日、15 日、11 月 2 日、「富有」が 10 月 10 日、21 日、11 月 5 日であった。「西村早生」の始期は平年より 1 日遅かったが、「松本早生富有」及び「富有」の始期はそれぞれ 5 日及び 13 日早かった。盛期は 3 品種ともに 6～18 日早かった。終期は 3 品種ともに 1～13 日早かった。「富有」の収穫期が特に早かったが、これは 9 月以降の多雨により炭疽病が多発したことや、台風 21 号による潮風害で早期落葉や傷果が発生したことで、やや未熟な状態で収穫せざるを得なかったためである。

市原市の「松本早生富有」の収穫始期、盛期及び終期は、それぞれ 10 月 2 日、20 日、11 月 2 日で、前年より始期が 7 日、盛期が 5 日、終期が 18 日早かった。

果実の品質

収穫果実の大きさ、糖度、へたすき及び汚損果程度は表 3 に示した。1 果平均重は、「西村早生」及び「松本早生富有」が 2 地区の平均で見るとそれぞれ 198g、205g、「富有」が 229g であった。「西村早生」は平年並であったが、「松本早生富有」及び「富有」は平年より小さかった。

糖度は、「西村早生」及び「松本早生富有」が2地区の平均でみるとそれぞれ 15.6、17.1、「富有」が 15.2 であった。「西村早生」及び「松本早生富有」では平年よりそれぞれ 1.0 及び 1.7 高く、「富有」では平年より 0.2 低かった。へたすきは3品種とも前年と同程度か少なかった。汚損果は「西村早生」では前年より少なかったが、「松本早生富有」と「富有」では前年より多かった。

表2 収穫期(暖地園芸研究所)

品 種	収穫始期(月.日)			収穫盛期			収穫終期		
	本年	平年	前年	本年	平年	前年	本年	平年	前年
西村早生	9.19	9.18	9.21	9.22	9.28	9.25	10.6	10.7	10.4
松本早生富有	10.6	10.11	10.9	10.15	10.24	10.22	11.2	11.7	11.10
富 有	10.10	10.23	10.11	10.21	11.8	11.4	11.5	11.18	11.15

平年：1997～2016年の平均

表3 果実の大きさと品質

品 種	調 査 地	1果平均重(g)			糖度計示度(Brix)			へたすき		汚損果程度	
		本年	平年	前年	本年	平年	前年	本年	前年	本年	前年
西村早生	いすみ市	188	198	187	15.7	14.4	14.1	—	—	—	—
	暖地園研	207	199	201	15.5	14.8	14.1	無	微	微	中
	平 均	198	198	194	15.6	14.6	14.1	—	—	—	—
松本早生富有	市原市	139	220	199	17.8	15.8	15.0	—	—	—	—
	暖地園研	271	247	268	16.3	15.0	15.2	微	少	中	少
	平 均	205	234	234	17.1	15.4	15.1	—	—	—	—
富 有	暖地園研	229	254	278	15.2	15.4	15.8	微	微	中	少

平年：暖地園研は1990～2016年の平均、いすみ市及び市原市は1998～2016年の平均

12～5月の作業

整枝・せん定

落葉後から発芽前の12月～2月に実施する。結果母枝の充実度を確認した上で、結果過多にならないように留意し、間引きせん定を中心に行う。不必要な徒長枝と軟弱枝はせん除し、枝が密集した部分は適宜間引いて風通しを良くし、病虫害の発生を防ぐ。

摘 蕾

開花10日前～開花直前(5月上中旬頃)に行う。摘蕾は樹体の消耗を抑え、大果及び高品質果生産と隔年結果防止の効果がある。着蕾数が多い場合は、充実した花蕾を1結果枝に1蕾残す。着蕾数が少ない場合は、小花や奇形花を落とした後、充実した結果枝には2蕾残すなど慎重に行う。

病虫害防除

落葉の処分と粗皮削りは、病虫害の越冬源を絶つため防除効果が高い。カイガラムシ類の防除は休眠期の12月～2月が、うどんこ病、落葉病及び黒星病の防除は発芽前の3月中下旬が、それぞれ適期である。また、展葉期の4月下旬は、うどんこ病、ハマキムシ類、フジコナカイガラムシ及びチャノキイロアザミウマの防除適期である。防除に際しては、千葉県農作物病虫害雑草防除指針を参考に行う。

なお、表の数値は、表示単位未満を四捨五入したため、合計値と内訳の計が一致しない場合がある。

《 生育情報の問合せ先 》

千葉県農林総合研究センター 暖地園芸研究所 特産果樹研究室 電話 0470-22-2961

※果樹の生育情報は「ちばの農林水産業」の「生育情報」でも御覧いただけます。

<http://www.pref.chiba.lg.jp/seisan/seiiku/index.html>